

9月5日（月）

夏休みが終わりました。

自分で責任をもつ、家庭での生活から、また、みんなで力を合わせる学校での生活になります。夏休みに、学習したり、人とかかわったりして身に付けた力を使って、協力して過ごしましょう。二学期は、一番長い学期です。始まりは、今日のようにまだまだ真夏のような暑さですが、二学期が終わるころは12月の真冬です。

この長縄を見てください。

片方のはしが二学期の始まり、そしてもう片方が二学期の終わりだと思ってください。

おやおや、真ん中のあたりが少したるんで下がっていますね。

とっても長いものは、どうしても、真ん中のあたりがゆるみます。ぴんと張ろうとして引っ張っても、少しは下がってしまいます。

こういうのを「中だるみ」と言います。

二学期は、行事や特別な授業がたくさんあります。

ちょうど、この下にたるんでしまったあたりの時期には、学芸会があります。

みなさんが二学期の生活に慣れてきて油断をして、下に下がってしまったときには、先生や、主事さん、おうちの人、地域の方などが一生懸命引っ張って、ぴんと張った姿勢でがんばれるようにしますから、みなさんも応えてください。

さて、オリンピックなど、楽しいことやよいことがたくさんあった夏休みですが、かなしいこともありました。

神奈川県相模原市にある施設で、大勢の人の命が奪われました。自分の都合で、なんのつみもない人の命を自分勝手に奪ってしまった人は決して許されません。

尊い命を大切に、思いやりをもって過ごすことがとても大切です。

子供の世界でも、いやなこと、気の合わない人といっしょにしなくてはならないことはたくさんあります。困ったときは大人の人に相談して、よい心のまま過ごせるように心がけましょう。

助け合って、大変なことや困ったことを乗り越える勉強をするのが学校です。

今日から仲間入りする新しいお友達や先生といっしょに、よい二学期を過ごしましょう。